



広報



市の木・もくせい

FUSSA



平成 24 年 (2012 年)

11月1日 No.866

発行 / 福生市 編集 / 企画財政部秘書広報課

〒197-8501 福生市本町5

☎042-551-1511(市役所代表)

毎月1日・15日発行

▼福生市11月の主なイベント▼

3日(土)	青少年の意見発表大会
18日(日)	軽スポーツ&とん汁会
24日(土)	歌舞伎フォーラム ワークショップ
25日(日)	第31回公民館のつどい

ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

今号の主な記事 3面市職員募集 4面平成23年度決算が認定されました 5面ふっさ出前寄席を開催 6面花いっぱい運動・花いっぱいコンテスト 7面女性に対する暴力をなくす運動 8面介護保険のお知らせ 10面すみれ保育園の民営化について 11面軽スポーツ&とん汁会

ふっさキャンドルナイト

～みんなで創ろう★ふっさヴィレッジ～

【日時】11月11日(日)正午～午後7時 【場所】福生公園

2008年夏至に、それぞれが電気を消すことで「福生全体で環境に良い夜にしよう!」と始まった「ふっさライトダウンキャンペーン&キャンドルナイト」。

これからの未来、こんな衣+食+住+エネルギー+リサイクルでありたい! エネルギーをなるべく使わない暮らし方、

生き方、生き物の循環を大切にしたい衣食住を一緒に考えてみませんか?

今年のふっさキャンドルナイトでは、そんなシンプルな生活を村スタイルで創ろうと思います。

【問合せ】ふっさキャンドルナイト実行委員会 (事務局: 環境課 ☎ 551-1718)

出店&イベント情報

～笑って笑って～

●環境漫才

「環境問題はお友達」～思いは地球規模で、行動は足元から～

笑いから環境問題を考える、元祖環境漫才! ※手話通訳あり

【時間】午後2時～2時30分

【出演】林家ライス・カレー子



～食べて楽しんで～

●体と環境に良い衣+食+住の出店

自家製天然酵母パン、焼き菓子、牛肉の赤ワイン煮、すいとん、とん汁、ぎょうざ、まんじゅう、おしるこ、玄米甘酒、小物、雑貨、ナチュラルコスメ、足つぼなど15店

～見て～

●キャンドル点灯

700個のキャンドルが公園を幻想的な光で包みます。500個は給食センターの廃油から作りました。

【時間】午後4時30分ごろ

●地球に優しいライブペイント!

植物顔料のクレヨン&絵の具を使用。

●「家庭deできる持続可能な生活」展

多摩産材で作った家具と竹炭、持続可能な雑貨で

生活空間を演出。

●「子どもたちが望む未来」展示

こういう世界になってほしい一学童クラブの子どもの夢いっぱい絵が、会場のそこかしこに。

～作って～

●ワークショップ

①銅板・銅線でキャンドルスタンドを作ろう!

②古着でわらじを作ろう!(講師:吉田成子)

【時間】正午～午後2時

【定員】各回6人(会場受付)

【参加費】①②ともに500円

～交換して～

●EcoChange ～服としあわせのシェア～

自分で着ない服やバック、アクセサリなどを持ち寄り、気に入った物を持ち帰れる交換会。 ※使用感、汚れのあるものはご遠慮ください。

●環境に良いイベントを目指して

▼本イベントで使用する電力は、風力発電でまかっています。また、1,000kWh相当量の風力発電の普及に貢献しています。▼フードの出店ではリユース食器を使用します。ご用意できる方はマイ食器、マイはしをお持ちください。▼お車での来場はご遠慮ください。▼ごみはお持ち帰りください。



～歌って踊って～

●すこしの電気 live

【場所】ステージ※時間変更の場合有

午後1時～	 百姓ジャンベ隊
午後3時40分～	 ABADA-CAPOEIRA Tokyo-Tama
午後4時40分～	 BEN'S POP CLUB
午後5時20分～	 JIBO & AKI
午後6時～	 南條&まあファミリーバンド

全力投球

福生市長 加藤育男



国体リハーサル大会で力投する上野選手

国体に一致団結

54年ぶりに東京都で開催予定の第68回国民体育大会(通称「多摩国体」)まで、とうとう1年を切りました。福生市の開催競技である成年女子ソフトボールのリハーサル大会として、福生野球場において先日、全日本総合女子ソフトボール選手権大会を行いました。

決勝戦は、北京オリンピックと同様に、モニカ・アボット選手と上野由岐子選手の投手戦となり、延長タイブレーカールの末、上野選手の所属するルネサスエレクトロニクス高崎の優勝という結果で、大会を無事終了することができました。ご覧になった方々には、世界最高峰のプレーを堪能していただけたのではと思っております。

そして、今大会の準備や開催期間中は、400名を超える市民ボランティアの方々に大変お世話になりました。町会や学童クラブ、小・中学校の皆さんによる選手や来場者のための歓迎の花の植栽やオブジェの作成、少年サッカーチームの選手たちの球場周辺の清掃活動、期間中の交通安全推進委員会の交通整理。そして、降雨でスケジューリング消化が危ぶまれた時に、グラウンド内の水たまりをスポンジで吸い取ってくださったソフトボール連盟の復旧作業。

皆さん、本当にありがとうございました。

来年の本大会成功に向けて、これからもよろしくお祈りします。

【SPコード】専用読取装置で、コードの文字情報を音声で聞くことができます。【問合せ】秘書広報課広報広聴係 ☎ 551-1529

